Helping you get Closer to zero delay in wound healing

Smith+Nephew

RENASYS◊ AB

Abdominal Dressing Kit
with Soft Port



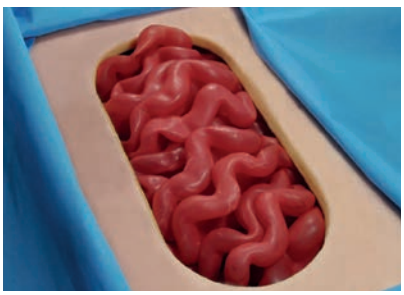
RENASYS◊ アブドミナルキットは、一時閉腹を達成するために必要な材料を含んでいます[1)]

RENASYSアブドミナルキットは、腹部の臓器を保護および管理するように設計されています。[2)]
滲出液の除去と浮腫の軽減[3)]により、腹部開放創の一次筋膜閉鎖をサポートします。[1,3,4)]
臓器保護レイヤー（Organ Protection Layer/OPL）とあらかじめミシン目が入っているフォームは、
手術室での迅速で簡単な適用をサポートするように設計されています。



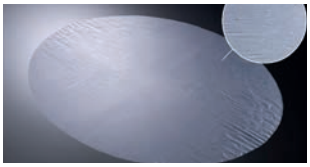
使用方法

1 RENASYS アブドミナルキットを使用する前に、創底や周囲皮膚の状態を整えてください。



重要 創傷管理の準備を開始する前に、RENASYS 創傷治療システムの安全性に関するすべての情報を確認してください。十分な止血が得られたことを確認した上で、本品を使用してください。

1. 創面から鋭利な部分や骨片を除去してください。
2. 壊死組織部位のデブリードマンが全て適切に行われていることを確認してください。
3. 必要に応じて、腹部開放創を十分に洗浄してください。
4. 創周囲は清潔にし、洗浄しドレッシングが貼付しやすいように乾燥させてください。






2 臓器保護レイヤー（OPL）の使い方

重要 治療中は常に臓器保護レイヤー（OPL）を使用して、腸などの重要な腹部臓器などを保護してください。フォームフィラーは決して露出した腸、動脈、静脈、臓器または神経に接触させないでください。（詳細は添付文書を参照してください）

注意 OPLはどちらの面も露出した臓器に適用することができます。
また、患部の状況に合わせてカットしたり折り返して使用することができます。

1. パウチからキットの内容物を取り出し、OPLを無菌操作で準備します。OPLをカットして使用する場合は、切り取った断片が創部に入らないよう、適切に廃棄されていることを確認してください。
2. 腹腔内にOPLが均一になるように慎重に置き、OPLの両側を横行結腸溝に行き渡るように広げ、全ての腹部臓器を完全に覆うように設置します。OPLの端に余りがある場合は、その部分を上に折り返して充填することもできます。

注意 OPLを装着する前に手術用手袋を濡らしておくと、装着が容易になります。

3. 開放部へフォームフィラーを充填する前に、腹腔内に露出した全ての腹部臓器がOPLで完全に覆われているか確認してください。





3 フォーム材の充填方法

1. あらかじめ創傷腔の大きさを評価してください。創傷の辺縁と接触し直接OPLの上に充填できるように、あらかじめ付けられたミシン目の入ったフォーム材を適切な大きさに調整してください。カットして使用する場合はフォーム材の破片が創傷に落ちないように、創傷の上で直接切らないでください。
2. フォームフィラーを切った後は、切り屑を落とすために切断面を創傷からフォームフィラーを離して、軽くこすってください。
3. フォームフィラーはOPL上の腹腔内に埋まるように適用していください。この時、フォームフィラーのサイズは、創腔よりやや小さいサイズで、腹腔の開口面の高さまでフォームフィラーが充填されていることを確認してください。必要に応じて、創底にフォームフィラーを積み重ねることができますが、複数のフォームフィラーを入れた場合はその数を記録しておいてください。

注意
- フォームフィラーは周囲の健常皮膚に接触させないでください。接触する場合は、必要に応じて皮膚被膜剤（本品対象外）を健常皮膚に適用したのち、ドレープなどで保護してください。
- フォームフィラーは創底に対して余裕ができる程度の大きさにカットしてください。組織に損傷を与えないように、きつく詰め込まないようにしてください。
- 徐脈のリスクを最小限にするため、フォームフィラーを迷走神経の近傍には適用しないでください。





4 フィルムドレッシングの貼付

1. フィルムドレッシングを持ちながら、中心の離けい紙を剥がして、フォーム材の上に貼付します。
2. フォーム材をフィルムドレッシングで覆い、両側にある離けい紙を剥がし、キャリアフィルムを取り外してフィルムドレッシング全体をなじませます。フィルムは創縁から少なくとも5cm以上覆える大きさとし、密閉状態を維持できるように創周囲にしっかりと固定してください。

注意
- フィルムドレッシングを複数枚使用する場合は、フィルムドレッシングの端を7.5cm以上重ねてください。
- 傷の周囲の皮膚の緊張や二次的損傷を最小限にするために、フィルムドレッシングは伸ばしたり引っ張ったりして貼付しないでください。

5 ソフトポートの適用方法





1.フィラーの上のドレープを摘まみ上げ、中心に直径2㎝以上の穴が開くように切ってください。切り取ったドレープは取り除いてください。

2.ソフトポートのフィルム部分の離け い紙を剥がし、ドレープの穴にソフトポートのドレッシングの穴が合うように位置を合わせます。ソフトポートのドレッシングをドレープになじませ貼り付けます。

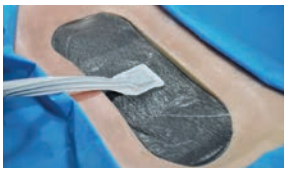


3.ソフトポートのフィルムのフレーム部分を剥がしながらドレープにしっかりと密着させます。

4.ソフトポートのチューブ部分を施設の手順によって、患者に固定してください。固定する時にエアフィルターがふさがれていないことを確認してください。

治療の開始





1.陰圧維持管理装置にキャニスターを装着し、キャニスターからのチューブとソフトポートからのチューブをコネクタで接続してください。確実に連結した場合、カチッと音が確認できます。

2.陰圧維持管理装置の電源を入れ、連続モードで初期陰圧80mmHgに設定して治療を開始してください。患者及び腹部開放創の状態に応じて設定陰圧値を変更してください。設定陰圧は80～120mmHgを推奨します。

3.陰圧が伝わり、フォームフィラー部分に触れて硬くなっていること、また漏れがないことを確認してください。

4.必要に応じて陰圧設定を調整してください。

5.陰圧の設定は、創傷の部位、排液量、およびドレッシングの密着性を考慮し、患者および創傷の個々の状態に合わせて臨床的に判断してください。

ドレッシングの変更

1. 治療開始後48時間ごと又はそれ以上頻回に本品を交換してください。交換時期は、患者の状況に応じて判断してください。

注意
- 陰圧維持管理装置を停止する直前にチューブを取り外し、コネクタの両端にキャップを取り付けてください。
- 排液が多い、粘稠度が高い、沈殿物等が含まれている、感染、血液がある場合は、より頻回な交換が必要となる場合があります。
- 感染、出血、腹部の汚染がないか定期的に観察してください。全身性の感染の徴候又は進行性の感染徴候が認められた場合は、直ちに感染に対する治療を開始してください。

2. ドレッシングを全て取り除き、適切に廃棄してください。

注意
- 取り除いたフォームフィラーの数を記録し、本品交換時に充填したすべてのフォームフィラーが取り除かれたか、次のフォームフィラーを適用する前に必ず確認してください。
- 全ての粘着製品同様に、過敏もしくは脆弱な皮膚の場合、ドレープを剥がす時に水疱形成や皮膚剥離を起こさないように慎重に剥がすこと。特に頻回な交換を行っている場合は注意すること。

カタログ番号	名称	入数
66800980	RENASYS アブドミナルキット	1個

販 売 名：RENASYS 創傷治療システム
承認番号：22400BZX00276000
※本品は以下のいずれかの製品と併用してください。
構成品名：RENASYS TOUCH 陰圧維持管理装置・
RENASYS TOUCH キャニスター・Yコネクタ(必要な場合)
RENASYS EZ/EZ MAX 陰圧維持管理装置・
RENASYS EZ キャニスター

References

1.Navsaria, P. et al. Negative pressure wound therapy management of the 'open abdomen' following trauma: a prospective study and systematic review. World J Emerg Sur. 2013 Jan 10;8 (1):4; **2.**Barker, D. et al. Experience with Vacuum-pack Temporary Abdominal Closure in 258 Trauma and General and Vascular Surgical Patients. Journal of the American College of Surgeons, 2007. 204: 787-793; **3.**Kubiak, B. et al. Peritoneal Negative Pressure Therapy prevents multiple organ injury in a chronic porcine sepsis and ischemia/ reperfusion model. Shock, 2010. 34(5):525-534; 4. Kaplan, M. et al. Guidelines for the management of the open abdomen. Wounds 2005 October 17: (supp1): S11-S24.

販売名：RENASYS アブドミナルキット　JMDNコード：47406003
一般的名称：腹部開放創用ドレッシングキット　承認番号：30300BZX00144000
高度管理医療機器（クラスIII）

製造販売元
スミス・アンド・ネフュー株式会社 ウンドマネジメント事業部
〒105-5114 東京都港区浜松町二丁目4番1号 TEL.03-5403-8830

札幌営業所 TEL.011-736-9596 FAX.011-736-9755
仙台営業所 TEL.022-276-6726 FAX.022-276-6652
東京営業所 TEL.03-5403-8915 FAX.03-5403-8916
名古屋営業所 TEL.052-221-1407 FAX.052-221-1420
大阪営業所 TEL.06-6399-3303 FAX.06-6399-3993
広島営業所 TEL.082-502-7322 FAX.082-502-7325
福岡営業所 TEL.092-452-0142 FAX.092-452-0146

https://www.smith-nephew.com/ja-jp

販売店

◊Trademark of Smith+Nephew
© 2021-2024 Smith+Nephew

RN-9
202403-2